

8 月市長定例記者会見報告事項概要

平成30年8月27日(月) 13時～

1 「庁舎建設」について

- 庁舎建設調査特別委員会において、比較検討資料の説明をし、駅北公有地エリアと現庁舎敷地の両敷地案を提示した。併せて、現庁舎敷地を建設地とする執行部方針を示し、議会からの理解を得られたと判断したため今後は、来年度速やかに、設計業務に着手できるよう現庁舎敷地における別途の建築計画案を作成していく。
- 9月定例市議会に、必要な補正予算案を上程している。
- 今後、総合庁舎機能の合築等については、山口県に対して事業協力の要望をしていく。

2 「平成30年7月豪雨に係る被災地支援」について

- 県内で大きな被害を被った岩国市からの要請により、9月から12月までの4ヶ月間、災害復旧業務を支援するため、若手職員を中心に、女性職員も含め、技術職員を延べ4名派遣する。
- 少しでも被災地のお役に立てればと考えている。また、職員にとっても貴重な経験になると考えている。

3 「セルビア女子バレーボールチームによる合宿」について

◎事前合宿について

- 昨年7月に締結した「事前合宿に関する協定書」に基づき、初めて事前合宿を受け入れる。
- 合宿期間中には、練習に専念していただくほか、練習の見学、バレー

ボール教室、メキシコとの練習試合などを予定している。

- 世界トップクラスのプレーを真近に見ることができる絶好の機会である。多くの市民の皆様にお越しいただき、さらには、これを契機として市民と選手との交流が深まっていくことになればと期待している。

◎ 世界選手権大会でのセルビアチームの応援について

- 浜松市で行われる世界選手権の第2次ラウンドの10月7日（日）の試合に、市民が夜行バスで会場へ向かい、セルビアチームを熱く応援する。

4 山口ゆめ花博について

- 9月14日に山口ゆめ花博が開幕する。
- 10月8日（祝日）は市町デー「防府市の日」として、私も会場で、防府市の魅力を発信していく。
- 山口きらら博記念公園東側の「森のピクニックゾーン」にある「森のステージ」では防府市の観光PRの一翼を担っていただいている「Yamakatsu（やまかつ）」のライブや「お笑い講世界選手権デモンストレーション」、「お笑い体操」などを行い、周辺エリアでは、「ほうふ 幸せますまち博」などの防府市の観光PRや緑化推進PRのための「花苗無料配布」などを行う。
- 山口ゆめ花博連携イベントとして、9月29日（土）・30日（日）は防府駅てんじんぐち多目的広場において「防府市緑花祭」を、9月29日（土）から10月21日（日）は、防府天満宮において「花回廊」を開催する。

5 9月の観光行事について

◎「ほうふ幸せます まち博」について

- 9月1日から11月30日に、市内全域を博覧会会場と見立て、防府ならではの文化やグルメ、健康、キレイになる体験など、熱意を持って丁寧に作り上げた66の体験プログラムを集中開催する。
- 申し込みはすでに始まっており、好評により定員に達したプログラムもある。

◎「毛利邸で和を愉しむプレミアム」について

- 防府市明治維新150年事業の一環として、国の重要文化財である旧毛利家本邸において開催する。9月15日から23日までの土曜、日曜、祝日の5日間にお茶席、いけばな展や茶道のお手前体験など、十分に和を愉しんでいただける内容になっている。
- 9月1日（土）、2日（日）、車塚妙見神社において「秋の大祭」が開催される。貝殻くじや、赤ちゃん泣きスモウ大会、子どもみこしなどもある。
- 9月29日（土）、30日（日）には、周防国一宮玉祖神社の「例大祭」が開催される。山口県指定無形民族文化財の占手神事、少年剣道大会、子供樽みこしなどもある。